

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表：令和5年3月31日

アンケート期間：令和5年2月20日～令和5年3月3日

事業所名 イロドリ飛高

保護者等数(児童数)12人 回収数 7枚 割合 58.3%

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4	2		1		仕切り等を移動させ、活動に合わせて調整させていただいています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	6			1		保護者参観日等でみていただければと思います。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1		3		
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	7					適時、保護者面談や支援会議を開催し、より良い支援に繋がるよう努めております。
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	5	1		1		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	1		4		新型コロナウイルス感染状況等で難しく、今後検討して参ります。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7					
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	7				連絡帳や口頭でたくさんお話をきかせていただいているので、こどもの様子がよく分かり安心できます。	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3	3		1		定時スタッフ、ヘルプドレーン研修を受けております。ご家族様へどのように困りごとへ対応したか等お話をさせていただいております。定期的ではなくその都度ではあるので、今後ご家族様への伝え方の方法も検討していきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	1	3	2		新型コロナウイルスの感染等で開催が難しい状況ありましたが、保護者参観や面談はさせていただきました。来年度も計画して参ります。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			3		いただいたご意見は迅速に対応させていただいております。また、お子様の支援については毎週水曜日の支援会議でミーティングを重ねてより良い支援に繋げていけるよう努めております。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6	1			電話だけでなく、メールでも連絡がとれるようになると便利かと思います。	検討して参ります。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5	2				今後、検討致します。毎月イロドリ通信の発行や、イベント等の日はおたよりをお渡しさせていただいております。
	14 個人情報に十分注意しているか	7					
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	4	1		2		適時、おたよりをお渡ししております。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	1		2		定期的に避難訓練を実施しております。消防署見学や防災のお話、防災クッキングも行っております。来年度からは毎月の実施を検討しております。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	7				色々な活動をさせてもらっているおかげで毎回とても楽しく通えています。	ありがとうございます。
	18 事業所の支援に満足しているか	6	1			実費を払うのでプラネタリウムや犬山城等、祝日のイベントがあると思います。	土祝、長期休みはおかけやクッキング、工作のプログラムをしております。利用のお子様の安全が確保できる職員配置や場所を考えて計画しております。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。